

# 佛敎學七三十一

## 第 4 号

- 
- 華嚴經における寂滅道場と祇園精舎……………山 田 亮 賢… 1  
——法藏の解釈を主として——
- チベット中世初期における  
般若中觀論書の訳出（上）……………稻 葉 正 就…15
- 所引の經論を中心にした中觀宝燈論  
の考察（二譯章）……………荷 葉 堅 正…34
- 竺道生の般若思想……………三 桐 慈 海…46
- 涅槃經中の本有今無偈について……………張 曼 濤…60  
——佛性・涅槃の常住といわれる意味——

### 書 評 ・ 紹 介

- Ninian Smart: Doctrine and  
Argument in Indian Philosophy……………佐々木 現 順…69
- H. Saddhatissa (ed.): Upāsakajanālaṅkāra……………桜 部 建…78
- Takashi Hirano (ed.): An Index to the  
Bodhicaryāvatārapañjikā, Chapter IX……………片 野 道 雄…82

### 海外学界ニュース

- 第二回エドワード・F・ギャラヒュー  
世界宗教會議に参加して……………坂 東 性 純…84
- 

1966年10月

大谷大學佛敎學會

## 佛 教 学 セ ミ ナ ー

### 第 2 号

佛教における有形なるものと無形なるもの(上)……………舟 橋 一 哉  
——佛教学と真宗学との接点——

祭祀とブッダの主張……………雲 井 昭 善

弥勒と阿逸多……………桜 部 建

梁代二諦思想の特質……………福 島 光 哉

——僧肇の二諦説との関連について——

#### 《書 評》

Leon Hurvitz: 智顗(Chih-i) An Introduction to  
the Life and Ideas of a Chinese

Buddhist Monk……………安 藤 俊 雄

Lama Anagarika Govinda: Foundations of  
Tibetan Mysticism……………坂 東 性 純

坂本幸男編: 法華經の思想と文化……………三 桐 慈 海

山口 恵 照: サーンキヤ哲学体系序説……………荷 葉 堅 正

中国佛教への道しるべ(2)……………横 超 慧 日

¥ 200 ㊦ 45

## 佛 教 学 セ ミ ナ ー

### 第 3 号

佛教における有形なるものと無形なるもの(下)……………舟 橋 一 哉  
——佛教学と真宗学との接点——

律藏にあらわれたる佛伝の宗教性について……………佐々木 教 悟

佛教の現実的性格……………安 井 広 済

——無常、無我、空の思想の意味するところ——

大乘における相即の論理の内景……………鍵 主 良 敬

——煩惱即菩提の思想について——

\* \* \*

中国佛教への道しるべ(3)……………横 超 慧 日

#### 《海外学界ニュース》

インド・ビハール州立四研究所の現状(㊦)……………長 崎 法 潤

——ミティラ研究所、ジャヤスワール  
研究所、ヴァイジャリ研究所——

\* \* \*

ルイ・ド・ラ・ヴァレー・プーサン教授……………É・ラモート  
についての略述……………大谷大学佛教学研究室訳

¥ 200 ㊦ 45

う態度をとるかに係っている。この会議で、これから先更に密接に取り組むべき相手とより親しくなったのは事実である。」

この様に、会議の直後この会議の成功・失敗を直ちに云々せず、むしろ根本的な問題を大胆に指摘し、成果を今後に俟つという態度を表明したスミス教授の発言は、参加者に多大の感銘を与えた。これを受けて佛教を代表してセイロンのジャヤティレケ教授が立ち、「今迄我々は余りにも相異点のみを永く語り合ってきたきらいがある。これからは共通点の語り合いの時たる

べきである。この様に異なる宗教が共に会して語り合うことが今後も益々必要であることを、改めて知らされたことは何よりもの収穫である」と述べ、又、ガングリ教授がインド教を、ラーマン教授がイスラム教を代表して、同様な趣旨の発言をされた。最後にマコード・プリンストン神学校々長が、「この会議はほんの序曲 (prelude or prologue) にすぎない。しかし希望に満ちた出発であることを確認出来たことは何よりも喜ばしい」と述べ、一週間に亘る会議は意義深く幕を閉じたことである。

### 執筆 者 紹 介

山 田 亮 賢

大谷大学教授

※リポジトリ非公開

稲 葉 正 就

大谷大学教授 文博

※リポジトリ非公開

荷 葉 堅 正

大谷大学講師

※リポジトリ非公開

三 桐 慈 海

大谷大学助手

※リポジトリ非公開

張 曼 濤

大谷大学大学院博士課程

※リポジトリ非公開

佐々木 現 順

大谷大学教授 文博

※リポジトリ非公開

桜 部 建

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

片 野 道 雄

大谷大学大学院博士課程

※リポジトリ非公開

坂 東 性 純

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

## 編集後記

学術誌と啓蒙誌との両面を備え、多角的な視点から佛教学研究の諸様相を捉えるものでありたいと希いつつ発刊した「佛教学セミナー」は、会員各位の御協力により、ここに第四号の編集を終えた。御執筆いただいた各位に感謝する。なお佐々木現順教授は五月初旬にヨーロッパから書評をお送り下さったが、前号の締切りに間に合わず、今号に掲載させていただいたことをお詫び申し上げたい。

本誌の編集方針の一つに、書評を重視するということがあげられている。その趣旨についてはこの欄において何回か記してきた。この方針を変えるのではないが、「書評」という言葉が必ずしも適当ではなかった。新刊書によっては、たとえば今号において紹介されている Bodhi-carāvatāra-pāṇīś 第九章の索引のように、紹介する必要があるが、長期間それを利用した後でなければ学問的な批評を加えることが困難な場合がある。学

生や入門者の便宜を考え、このような新刊の紹介をも本誌に加えるように、「書評」を「書評・紹介」と改めることにした。御了承を願う次第である。これによって、新刊書に対する学問的な意見や批評をますます自由に交換しうるよう育てあげたい。

わが大谷大学佛教学会は正会員（佛教学専攻の大学院、文学部学生）、特別会員（佛教学所属の教授、助教授、講師、助手、嘱託）及び賛助会員によって構成され、現在のところ原則的には特別会員のみに執筆権が与えられている。限られた数の特別会員のみの執筆により、われわれが望むような性格の本誌を年二回刊行することは必ずしも容易なことではない。本誌をマンネリズム化しないためには、このあたりで外部の専門学者にも執筆していただくべきであるという意見が会員及び読者から多く寄せられている。この点を更に検討のうえ、読者の御期待にかなうよう努力したい。

本誌に対する忌憚のない御意見、御批評を期待する。

（長崎）

### 佛教学セミナー

### 第4号

昭和41年10月25日 印刷  
昭和41年10月30日 発行

¥200

編集  
発行

大谷大学佛教学会  
発行者 舟橋一哉

京都市北区小山上総町22

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店

京都市中京区寺町通三条上ル  
振替 京都 2948番  
電話 4712番

# BUDDHIST SEMINAR

## CONTENTS

### Articles :-

- Bodhimanda* and *Jetavana-vihāra* as found in  
the *Gaṇḍavyūha-sūtra* ..... *Ryoken Yamada* ( 1 )  
—On the Basis of *Fa-ts'ang's* Interpretations—
- On the Translation of Treatises on *Prajñāpāramitā* (*Çer phyin*)  
and *Mādhyamika* (*Dbu ma*) Philosophy in the  
Early Middle Ages of Tibet (1) ..... *Shoju Inaba* ( 15 )
- A Study of the *Madhyamaka-ratna-pradīpa* ..... *Kensho Hasuba* ( 34 )  
—Scriptures and Treatises quoted in the  
First Chapter entitled 'The Two Aspects of Truth'—
- The *Prajñā* Thought as comprehended  
by *Dào-shēng* ..... *Jikai Mitsugiri* ( 46 )
- On the Concept of the Permanence of *Buddhatā*  
and *Nirvāṇa* as found in the Verse known as  
'本有今無偈' in the *Mahāparinirvāṇa-sūtra* ..... *Manto Cho* ( 60 )

### Book Reviews:-

- Ninian Smart: Doctrine and Argument in  
Indian Philosophy ..... *Genjun H. Sasaki* ( 69 )
- H. Saddhatissa (ed.): *Upāsakajanālaṅkāra* ..... *Hajime Sakurabe* ( 78 )
- Takashi Hirano (ed.): An Index to the  
*Bodhicaryāvatārapañjikā*, Chapter IX ..... *Michio Katano* ( 82 )

### Overseas News :-

- A Report on the Second Edward F. Gallahue  
Conference on World Religions ..... *Shojun Bando* ( 84 )

### Reports :-

---

PUBLISHED FOR  
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES  
OTANI UNIVERSITY  
KYOTO, JAPAN